

Newsletter

JAPAN SOCIETY OF EDUCATIONAL INFORMATION

日本教育情報学会

NO. 169 2019. 6. 1

〒659-8511 兵庫県芦屋市六麓荘町 13-22 芦屋大学技術研究棟 若杉研究室
日本教育情報学会 運営本部事務局 TEL: 090-1026-1413 FAX:050-3488-5061
E-mail: jsei@ashiya-u.ac.jp http://jsei.jp/home/

日本教育情報学会 第35回年会の開催にあたって

令和元年に開催されます第35回年会の会場は、岡山理科大学の岡山キャンパスで開催されます。2018年、獣医学部が愛媛県今治キャンパスに設置され、2つのキャンパスとなりました。岡山キャンパスは、岡山駅から北に向かって望むことができる半田山に位置しています。キャンパスからは岡山の市内をきれいに望むことができます。岡山には1700年代から続く江戸時代の日本庭園の岡山後楽園、外観が黒いことで「烏城（うじょう）」とも呼ばれる岡山城があります。また、教育関係としては、1670年岡山藩直営の庶民教育のために開校された旧閑谷学校の史跡があります。世界で最古の庶民のための公立学校として、2015年に日本遺産「近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—」として選ばれました。現在は、岡山県青少年教育センターとして、さまざまなイベントが開催されております。ぜひとも、この機会に訪れてはいかがでしょうか。

第35回年会のテーマは、「超スマート社会に向けた学びの変革」となりました。現在岡山理科大学では、教育改革の真ただ中で、その中で、副学長という立場で、活躍されている秦敬治先生による記念講演を予定しております。シンポジウムでは、副会長の安達先生にコーディネーターをお願いし、グローバルな視点で、関西国際大学の山下先生、プログラミング教育の義務化が始まる小学校教育の現場から鍋谷先生、そして様々な視点から岐阜女子大学の齋藤先生、さらに、地元岡山の教育支援企業ベネッセ教育総合研究所から教育研究企画室室長に来ていただいて開催します。2日目は、東北大学の堀田先生に「超スマート社会に向けた学校教育の課題と日本教育情報学会への期待」と題しての特別セミナーを開催します。

今回の年会もICTをはじめ教育関連企業と連携して、展示や体験スペースの設置を予定しております。研究発表では、一般研究と課題研究に分かれ、2日間を横断的な構成で発表を予定しています。

国の政策として、Society5.0（超スマート社会の実現）を目指す中、少子高齢化、地方の過疎化、人口減少などを始めとする諸課題の解決にIoTやAIなどのテクノロジーの積極的な活用が期待されています。このような社会に対応できる人材の育成が現在の学校教育に期待されています。学校現場における情報化は十分に進んでおらず、さまざまな課題が山積みとなっております。本年会が、2020年の東京オリンピックを目前にしたこの超スマート社会に向けてどのような教育が必要なのか、参加される皆さんと、意見交換を行いながら、情報を共有する機会としていただけたら、幸いと存じます。

第35回年会実行委員長 河野敏行（岡山理科大学）

◆第35回年会開催要項

期日：2019年8月24日（土）、25日（日）

会場：岡山理科大学 岡山キャンパス

＜所在地＞〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町1-1

問い合わせ先：http://jsei-nenkai.jp/?page_id=24（年会 HP <http://ous.blue/jsei2019/>からリンク）

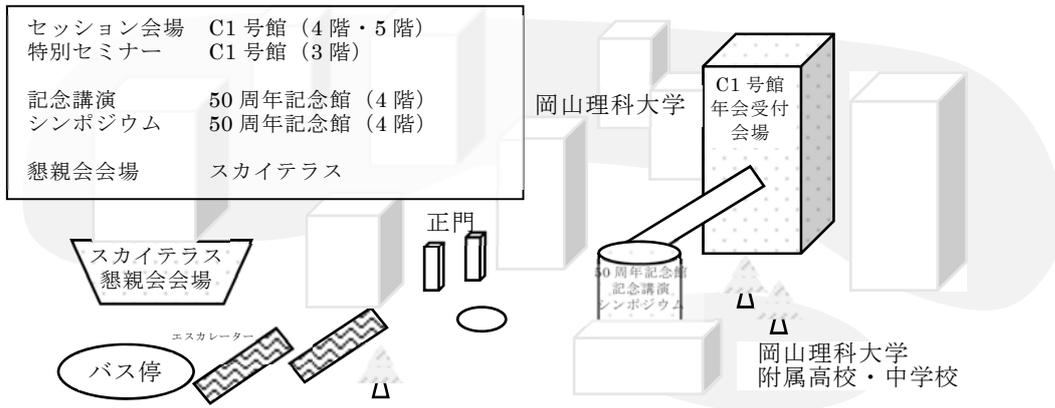
日程：

1日目 8月24日（土）	
9:00 ~	受付
10:00 ~ 12:00	＜課題研究＞ 教育資料研究会【A会場】（4階） デジタルアーカイブ研究会【B会場】（4階） ICT活用研究会【C会場】（4階） プログラミング研究会【D会場】（4階）
12:00 ~ 13:00	昼食 理事会・評議員会【50周年記念館】（3階）
13:15 ~ 14:00	総会・学会賞表彰式【50周年記念館】（4階）
14:10 ~ 14:50	研究会活動報告【50周年記念館】（4階）
15:00 ~ 16:00	＜記念講演＞超スマート社会に向けた学びの変革 －教育改革の取り組み－ 講演者：秦敬治（岡山理科大学副学長）【50周年記念館】（4階）
16:15 ~ 17:45	＜シンポジウム＞【50周年記念館】（4階） コーディネータ：安達一寿（十文字学園女子大学） 登壇者： 山下泰生（関西国際大学基盤教育機構） 齋藤陽子（岐阜女子大学） 鍋谷正尉（渋谷区立千駄谷小学校） 小林一木（ベネッセ教育総合研究所）
18:00 ~	懇親会 【スカイテラス】

2日目 8月25日（日）	
9:00 ~	受付
10:00 ~ 12:00	＜課題研究＞ 教育資料研究会【A会場】（4階） IR研究会【B会場】（4階） 国際交流研究会【C会場】（4階） 特別支援教育AT研究会【D会場】（4階） ＜一般研究＞ 教育実践①【E会場】（5階） 教材開発①【F会場】（5階） 情報教育①【G会場】（5階）
12:00 ~ 13:00	昼食
13:00 ~ 14:00	＜特別セミナー＞ 超スマート社会に向けた学校教育の課題と日本教育情報学会への期待 【I会場】（3階） 講演者：堀田龍也（東北大学大学院）
14:15 ~ 16:15	＜一般研究＞ 教育実践②【E会場】（5階） 教材開発②【F会場】（5階） 情報教育②【G会場】（5階） 教科教育【A会場】（4階） 教育方法【B会場】（4階） 学習評価【C会場】（4階） その他【D会場】（4階）

※日程及び発表順等は順次更新いたしますのでHPをご確認ください。

◆会場全体図



◆会場アクセス (地図内 土曜・日祝の時刻表を抜粋して記載)

バスルート①岡山駅西口バスターミナル 22番乗り場
「47 岡山理科大学」行で約 20分
バスルート②岡山駅東口バスターミナル 13番乗り場
「37 岡山理科大学東門」行で約 30分

岡山インターチェンジ

岡山理科大学

至美作

岡山大学

法界院駅

西河原・就実前

岡山駅西口

岡山駅東口

岡山理科大学行バス通りの立体駐車場が利用できます。利用可能な箇所のゲートを開けております。20:30までに駐車場から退場するようにお願いいたします。

7時	20 40
8時	00 20 40
9時	00 20 45

(西口バス時刻表抜粋)

7時	34
8時	30
9時	00 52

(東口バス時刻表抜粋)

岡山駅西口バス停

岡山駅東口バス停

岡山理科大学

岡山大学

法界院駅

西河原・就実前

後楽園

岡山城

JR岡山駅

岡山駅西口バス停

岡山駅東口バス停

◆記念講演

超スマート社会に向けた学びの変革 —教育改革の取り組み—

<講演者> 秦敬治 (岡山理科大学副学長)

教育の質保証や社会人基礎力の担保に向けて、アクティブラーニングやラーニング・コミュニティなど様々な教育や教育環境改革を各大学が担わなければならない時代となつています。それとともに、大学入学者は多様化し、より学生個人に合わせた教育も求められています。そのような中で今回は、これからの「超スマート社会に向けた学びの改革」について、愛媛大学、追手門学院大学、岡山理科大学などで教育改革を進めてきた事例や手法を基に、参加者と一緒に考えるための話題提供を行います。

特に、学生の成長のために大学や教職員がどのような目的・目標・教育手法・コンテンツ・評価法・フィードバック法を検討・構築・実践し、効果的に機能させていくためのリーダーシップやマネジメントスタイルを展開しているのかについて複数の大学の事例を提供させていただきます。

◆シンポジウム

超スマート社会に向けた学びの変革

<コーディネーター> 安達一寿 (十文字学園女子大学) 学会副会長
河野敏行 (岡山理科大学)

Society5.0 は狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続いて、超スマート社会という人類史上 5 番目の新しい社会の構想が国の政策として打ち出されました。このような社会に必要な力として、文章や情報を正確に読み解き対話し書く力、科学的に思考・吟味する力、価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心、探求力が求められています。また、このような新しい社会に変革する人材として、技術革新や価値創造の源となる飛躍知を発見・創造する人材、技術革新と社会課題をつなげ、プラットフォームを想像する人材、様々な分野において AI やデータの力を最大限活用し展開できる人材が必要となっています。そして、現在このような人材を育成するための新たな「学び」の時代の実現のための 3 つの課題として、以下の議論がなされています。

- (1) 個別最適化された学びを如何に公正に提供するか
- (2) 読解力などの基礎的な力を確実に習得させる仕組みをどう構築するか
- (3) 高校から大学にかけての文理分断の学びをどう脱却するか

このような背景のもと、グローバル、様々な事例、小学校の教育現場、教育支援企業という視点で、当学会からどのような取り組みが可能なのかということなどの議論を進めていただきたいと思います。

<シンポジスト>

- 山下泰生 (関西国際大学基盤教育機構)
海外研修プログラムでのスマートデバイス活用による学びの変革
- 齋藤陽子 (岐阜女子大学)
知識循環型システムの構築による学びの変革
- 鍋谷正尉 (渋谷区立千駄谷小学校)
小学校の ICT 活用の変革による学びの変革
- 小林一木 (ベネッセ教育総合研究所)
個別最適化と学びの役割の再構成による学びの変革 —支援企業からの視点—

令和元年度 日本教育情報学会主催 特別セミナー

日 時： 令和元年 8 月 25 日（日） 13:00～

場 所： 岡山理科大学 岡山キャンパス C1 号館（3 階）I 会場

参加費： 無 料

【テーマ】

超スマート社会に向けた学校教育の課題と日本教育情報学会への期待

<登壇者> 堀田龍也（東北大学大学院情報科学研究科）

我が国の政府は Society5.0（超スマート社会の実現）を目指し、少子高齢化を始めとする諸課題の解決に IoT や AI などのテクノロジーの積極的な活用を位置づけています。このような社会に対応できる人材の育成が現在の学校教育に期待されているところであるが、学校現場における情報化は十分に進んでおらず、さまざまな課題が山積しています。本セミナーでは、これらの課題を共有し、実践的な解決に向かうための教育情報研究について、本学会への期待を含めて議論します。

◆ 課題研究発表 24日(土)

テーマ：新たな学びと教育実践（教育資料研究会）

24日(土) 10:00～12:00【A会場】(4階)

コーディネーター：加藤直樹(岐阜大学)、横山隆光(岐阜女子大学)

- 1AA1 「豊かな学びマップ」を活用した学習活動デザイン
加藤直樹(岐阜大学)、鷹岡亮(山口大学)、上市善章(千葉県佐倉高校)、
村松祐子(学研教育総合研究所)、
芳賀敬輔(富士電機 IT ソリューション株式会社)、山崎宣次(山梨県立大学)、
及川浩和(中日本自動車短期大学)、埴岡靖司(山県市立伊自良南小学校)
- 1AA2 テクノロジーを活用した豊かな学びの調査票の開発
及川浩和(中日本自動車短期大学)、加藤直樹(岐阜大学)、
埴岡靖司(山県市立伊自良南小学校)
- 1AA3 アブダクション（仮説的推論）に関する研究動向
山崎宣次(山梨県立大学)、埴岡靖司(山県市立伊自良南小学校)、
及川浩和(中日本自動車短期大学)、溝口裕太(岐阜大学)、
加藤直樹(岐阜大学)
- 1AA4 精神疾患を持つ人への訪問看護における
ストレングスに焦点をあてた研究の動向
井上聡子(東京医療学院大学)、関川久美子(東京医療学院大学)
- 1AA5 小学校教育における ICT 活用—小集団でのプログラミング教育の効果—
谷川泰子(愛知県一宮市千秋南小学校)、横山隆光(岐阜女子大学)
- 1AA6 仮説的推論を活用した学習デザイン
埴岡靖司(山県市立伊自良南小学校)、加藤直樹(岐阜大学)、
及川浩和(中日本自動車短期大学)、山崎宣次(山梨県立大学)
- 1AA7 気候帯の異なる地域の
植物動画教材等の活用による個に応じた気づきと学び合い
横山隆光(岐阜女子大学)、加藤直樹(岐阜大学)、興戸律子(岐阜大学)、
及川浩和(中日本自動車短期大学)、松野紗久羅(大垣北小学校)、
漢那憲香(石垣市立真喜良小学校)、神原芽依(川辺町立川辺北小学校)

テーマ：ウィキペディアを活用したデジタルアーカイブ化（デジタルアーカイブ研究会）

24日(土) 10:00～12:00【B会場】(4階)

コーディネーター：井上透(岐阜女子大学)、皆川雅章(札幌学院大学)

- 1AB1 地域資源デジタルアーカイブを用いた地域活性化の研究
—飛騨高山匠の技デジタルアーカイブを通じて—
久世均(岐阜女子大学)
- 1AB2 オーラルヒストリーに関する
伝統・文化教育の効果を高めるデジタルアーカイブ (2)
谷里佐(岐阜女子大学)
- 1AB3 地域の歴史と文化のデジタルアーカイブ化における Wikipedia の活用検討
皆川雅章(札幌学院大学)

テーマ：多様な受講者に対する ICT の効果的な活用（ICT 活用研究会）

24日(土) 10:00 ~ 12:00【C会場】(4階)

コーディネーター：坂井岳志(世田谷区立八幡小学校)、片柳木の実(調布市立石原小学校)

- 1AC1 アクティブな学びを引き出す教材の作成
ー学校の学びのあり方を変えるためにー
坂井岳志(世田谷区立八幡小学校)
- 1AC2 動画を活用したプログラミング教育の教育効果について
ープログラミング体験講座による実践事例の分析を通してー
新垣さき(沖縄女子短期大学)、
大森洋介((株)アイウェイズコンサルティング)、平良直之(沖縄国際大学)
- 1AC3 プログラミングとは何か ープログラミング教育必修化に向けてー
北川文夫(岡山理科大学)
- 1AC4 DPP による教育のデジタル化
ーデジタルプレゼンテーションプラットフォームー
久保田了司(一般財団法人高度映像情報センター)
- 1AC5 スマホアプリ作成体験によるプログラミング教育
ーMonaca のハイブリッド開発環境を利用したプログラミング教育ー
室谷心(松本大学)、浅見大輔(長野県諏訪実業高等学校)
- 1AC6 小学校プログラミング初学者の類型に関する一考察
渡邊景子(東京女子体育大学)、辰己丈夫(放送大学)、久野靖(電気通信大学)
- 1AC7 児童が楽しく学べる教材の開発と授業実践の報告 ー白板ソフトを活用してー
片柳木の実(調布市立石原小学校)、坂井岳志(世田谷区立八幡小学校)、
小山万作(世田谷区立弦巻小学校)、坂本勝(株)マイクロブレイン)、
朝倉民枝(株)ダイワボウ情報システム)

テーマ：発達段階に応じたプログラミング教育の在り方（プログラミング研究会）

24日(土) 10:00 ~ 12:00【D会場】(4階)

コーディネーター：小熊良一(群馬大学)、本郷健(大妻女子大学)

- 1AD1 児童の発達段階を踏まえた段階的なプログラミング学習プログラムの提案
小熊良一(群馬大学)、山本利一(埼玉大学)、
仁居舎真由(伊勢崎市立あずま南小学校)、高橋桃子(群馬工業高等専門学校)
- 1AD2 学習の系統性を踏まえた
初等教育におけるコンピュータサイエンスに関する学習の一考察
小田理代(東北大学大学院)、登本洋子(桐蔭学園高等学校)、
堀田龍也(東北大学大学院)
- 1AD3 小学校5年生理科における
簡単な動きのシミュレーションを取り入れたプログラミングの授業実践
阪東哲也(鳴門教育大学)
- 1AD4 プログラミングの学習が神経可塑的变化に与える基礎的研究
本郷健(大妻女子大学)

◆ 課題研究発表 25日(日)

テーマ：新たな学びと教育実践（教育資料研究会）

25日(日) 10:00~12:00 【A会場】(4階)

コーディネーター：前川道博(長野大学)、齋藤陽子(岐阜女子大学)

- 2AA1 学習メディア環境「信州デジタルコモンズ」による地域学習支援
－「蓼科学アーカイブ」の実践事例を中心に－
前川道博(長野大学)
- 2AA2 特別支援教育現場の教材自作における個別対応力向上に向けて
－「音符カード」用補助ツール「onpu-card player」使用授業実践の成果－
篠田幸雄(情報科学芸術大学院大学)
- 2AA3 意味ネットワーク・モデルとしての記憶の再生マップで想起した
簡条書き文章の自己組織化マップによる分析
古川美樹(武雄市立朝日小学校)、角和博(佐賀大学)、岩永雅也(放送大学)
- 2AA4 探究的な学びを育成するための地域資源デジタルアーカイブ活用の研究
堀信哉(大垣市立西部中学校)、久世均(岐阜女子大学)
- 2AA5 サンドアートシアターにおける保育学生の表現意欲の変化
－グループ活動の実践を通して－
伊藤久美子(愛知文教女子短期大学)
- 2AA6 幼児が興味を示す行動の分析手法の開発 I
－絵本の読み聞かせにおける行動に着目して－
高村真希(北陸学院大学)
- 2AA7 教育実践の「知の増殖型サイクル」の究明
－過去の教育実践資料のデジタルアーカイブ化と分析－
齋藤陽子(岐阜女子大学)、興戸律子(岐阜大学)、
加藤直樹(岐阜大学)、横山隆光(岐阜女子大学)

テーマ：インスティテューショナル・リサーチの基礎と展開（IR 研究会）

25日(日) 10:00~12:00 【B会場】(4階)

コーディネーター：森雅生(東京工業大学)、石井雅章(神田外語大学)

- 2AB1 リテラシー系 e ラーニング科目の
履修有無による学生調査回答の相違に関する分析
石井雅章(神田外語大学)
- 2AB2 世界のレピュテーション・マネジメントの現状と
日本における IR 担当者の意識
大石哲也(東京工業大学)、劉沙紀(九州大学)、小柏香穂理(帝京大学)、
関隆宏(新潟大学)、高田英一(神戸大学)、森雅生(東京工業大学)
- 2AB3 わが国の国立大学における
レピュテーション・マネジメントに関する意識と取組及び IR の活用の実態
－アンケート調査の結果を元に－
高田英一(神戸大学)、大石哲也(東京工業大学)、森雅生(東京工業大学)、
関隆宏(新潟大学)、小柏香穂理(帝京大学)、劉沙紀(九州大学)
- 2AB4 学生調査の実施方法と結果の活用
－調査の Web 化における基盤構築と回答状況の変化を中心に－
西出崇(京都外国語大学)
- 2AB5 大学経営の活用に向けた大学情報の流通に関する課題
森雅生(東京工業大学)、大石哲也(東京工業大学)、小柏香穂理(帝京大学)、
高田英一(神戸大学)、白鳥成彦(嘉悦大学)、田尻慎太郎(北陸大学)

テーマ：グローバル人材はいかに育成するのか？（国際交流研究会）

25日(日) 10:00～12:00 【C会場】(4階)

コーディネーター：小川勤(静岡福祉大学)、陳那森(関西国際大学)

- 2AC1 中国における産官学連携による IT 人材育成戦略
ー山東計算機学会の学会活動を通してー
陳那森(関西国際大学)、山下泰生(関西国際大学)
- 2AC2 国際教育学会出場報告 ークラウドファンディングを利用した資金集めの方法ー
上野真弓(家庭教育力研究所)
- 2AC3 小学校の授業でグローバル人材の素地を養う ーICTを活用した海外交流学习ー
清水義彦(富山県立大学)、袁廣偉(曲阜師範大学)
- 2AC4 SDGsを教育する
松浦広明(松蔭大学)
- 2AC5 グローバル対応人材育成のための教育プログラムとその発展的展開について
山下泰生(関西国際大学)、陳那森(関西国際大学)
- 2AC6 中国の高校における日本語クラス設立の現状と課題 ー山東省海曲高校を例にー
袁廣偉(曲阜師範大学翻譯学院)、韓慧(曲阜師範大学翻譯学院)
- 2AC7 台湾の高等教育機関における国際戦略 ー台湾の私立大学にみる国際戦略ー
小川勤(静岡福祉大学)

テーマ：合理的配慮とアシスティブ・テクノロジー（特別支援教育 AT 研究会）

25日(日) 10:00～12:00 【D会場】(4階)

コーディネーター：太田容次(京都ノートルダム女子大学)、中島康明(大阪人間科学大学)

- 2AD1 特別支援教育に関わる教員の専門性向上に関する研究 2
太田容次(京都ノートルダム女子大学)、金森克浩(日本福祉大学)
- 2AD2 重度身体障害者の視線入力等を活用した eSpots 参加(2)
ー視線＋ワンボタンによるコンシューマ・ゲーム操作の検討ー
大杉成喜(皇學館大学)、岡元雅(みやび Project)、
川村弘之(大阪府立中津支援学校)、大井雅博(三重県立杉の子特別支援学校)
- 2AD3 主体的・対話的で深い学びの視点を考慮した授業実践
ー特別支援学校(聴覚障害)専攻科における ICT 活用ー
新谷洋介(北海道高等聾学校)
- 2AD4 特別支援教育での
ICT 機器の利用を促進させるためのオンライン動画に関する研究
金森克浩(日本福祉大学)、伊藤史人(島根大学)、
福島勇(福岡市立今津特別支援学校)
- 2AD5 意思を表出するための授業実践
ー視線入力装置の活用と二者択一を促す教師の働き掛けを通してー
待木浩一(福岡県立築城特別支援学校)、金森克浩(日本福祉大学)
- 2AD6 特別支援教員養成における情報教育の課題
ーアクセスビリティ演習の効果についてー
中島康明(大阪人間科学大学)

◆ 一般研究発表 25日(日)

教育実践①

25日(日) 10:00~12:00 【E会場】(5階)

座長：登本洋子(桐蔭学園高等学校)、小川修史(兵庫教育大学)

- 2AE1 総合的な学習の時間における探究の各プロセスの手法の理解
登本洋子(桐蔭学園高等学校)、溝上慎一(桐蔭学園)、
堀田龍也(東北大学大学院)
- 2AE2 プログラミング教育の体系化の試み
納庄聡(甲子園学院高等学校)、中谷有里(芦屋大学)、若杉祥太(芦屋大学)、
藤本光司(芦屋大学)
- 2AE3 プログラミング的思考の向上を目的とした自己調整学習に関する研究(3)
ー自己調整学習モデルを取り入れた実践と成果ー
中谷有里(芦屋大学)、若杉祥太(芦屋大学)、納庄聡(甲子園学院高等学校)
- 2AE4 文系大学生の基礎的な計算力育成 ー多人数を対象とした指導方法の検討ー
皆川雅章(札幌学院大学)
- 2AE5 地域診断に GIS を適用した保健師課程の授業実践
榊田聖子(大阪府立大学)、石垣恭子(兵庫県立大学大学院)、
西村治彦(兵庫県立大学大学院)
- 2AE6 小学校段階における自立的なプログラミング学習へ向けた実践
溝口裕太(岐阜大学大学院)、加藤直樹(岐阜大学)、加藤直樹(岐阜大学)
- 2AE7 キャリア創造学科における 3D プリンタを活用した実践的教育の研究
青山佐喜子(大阪夕陽丘学園短期大学)、治京玉記(大阪夕陽丘学園短期大学)、
齋藤耕一(大阪夕陽丘学園短期大学)、白坂文(大阪夕陽丘学園短期大学)、
千田啓互(大阪夕陽丘学園短期大学)、岡千衣(大阪夕陽丘学園短期大学)
- 2AE8 気になる子への対応に関する気づき獲得を志向した研修における
ウェアラブルカメラの可能性
小川修史(兵庫教育大学)、小林将也(兵庫教育大学)

教材開発①

25日(日) 10:00~12:00 【F会場】(5階)

座長：尾崎誠(福山平成大学)、吉井直子(奈良女子大学)

- 2AF1 Javascript による 3次元幾何アニメーション表示機能の開発
尾崎誠(福山平成大学)
- 2AF2 科学的思考力を高める教材開発の在り方ー親子対象事業テキストに着目してー
桜庭望(宇宙航空研究開発機構)
- 2AF3 保育者養成における事故防止及び安全対策の教材開発
ー事故を未然に防ぐ実感的学習に向けてー
大沢裕(松蔭大学)、立野貴之(松蔭大学)、野末晃秀(松蔭大学)
- 2AF4 校務支援システムに自動認識技術の導入・実践
ー学習評価の迅速フィードバックを目指してー
保坂英之(NHK 学園高等学校)
- 2AF5 小学校英語教育の目標分析とデジタルアーカイブを用いた教材化の研究
ー挨拶・自己紹介の場面を中心にー
又吉斎(沖縄女子短期大学)
- 2AF6 2級自動車整備士養成課程における PBL 授業プログラムの開発と導入効果(3)
ー取り組み報告と包括的教材の提案ー
成瀬優享(芦屋大学)、盛谷亨(芦屋大学)、若杉祥太(芦屋大学)、
藤本光司(芦屋大学)、大西昌哲(芦屋大学)、齋藤治(芦屋大学)

- 2AF7 防災教育のための
土石流等のシミュレーション可能な 3D 地形モデルの自動生成
村瀬孝宏(中京学院大学)、杉原健一(岐阜協立大学)
- 2AF8 幼児期の図形教育に関する研究
吉井直子(奈良女子大学)、篠澤和恵(株式会社 OK ファイバーテクノロジー)、
高田雅美(奈良女子大学)、城和貴(奈良女子大学)

情報教育①

25 日(日) 10:00~12:00 【G 会場】(5 階)

座長：増山一光(神奈川県立商工高等学校)、相澤崇(都留文科大学)

- 2AG1 情報セキュリティへの自発的な対応力を育成するカードゲーム教材を用いた
授業実践
増山一光(神奈川県立商工高等学校)
- 2AG2 情報セキュリティに関する知識を高める生徒用教材の開発
小熊良一(東京学芸大学大学院)、山本利一(埼玉大学)
- 2AG3 在宅で看取りを経験したがん患者遺族のボランティア活動の特徴
ー地域の医療相談支援室における在宅がん患者の支援活動に焦点を当ててー
関川久美子(東京医療学院大学)、鈴木久子(東京医療学院大学)、
井上聡子(東京医療学院大学)
- 2AG4 新しい情報環境における ICT 人材育成の展望と課題
ー東南アジアにおける最新動向を踏まえてー
佐藤文博(中央大学)
- 2AG5 短期大学生の SNS に関する調査研究ー個人データの取得と利用ー
阿久津毅(昭和学院短期大学)
- 2AG6 留学生の情報教育に関する調査と授業への取り組み
林泰子(芦屋学園短期大学)、若杉祥太(芦屋大学)、中谷有里(芦屋大学)
- 2AG7 小学校高学年道徳科の検定済教科書における情報モラル教材の特徴分析
相澤崇(都留文科大学)、小河智佳子(都留文科大学)、大輪知穂(都留文科大学)

教育実践②

25 日(日) 14:15~16:15 【E 会場】(5 階)

座長：神月紀輔(京都ノートルダム女子大学)、若山昇(帝京大学)

- 2PE1 教員養成時における SNS 利用時のモラル育成研究
神月紀輔(京都ノートルダム女子大学)、堀出雅人(華頂短期大学)、
東郷多津(京都ノートルダム女子大学)
- 2PE2 教員の ICT 活用指導力の向上をめざした実践的研究(1)
木原裕紀(大阪府立寝屋川高等学校)、若杉祥太(芦屋大学)、
小柴慶太(salesforce.com Co., Ltd.)、林徳治(甲子園大学)
- 2PE3 重度身体障害児の表出手段の獲得を目指して
ー視線入力装置などを利用した選択活動の試みについてー
伊藤和育(滋賀県立野洲養護学校)、太田容次(京都ノートルダム女子大学)
- 2PE4 肢体不自由児のコミュニケーション発達支援
ー4 技能を高める指導法の工夫についてー
河野文子(筑波大学附属桐が丘特別支援学校)
- 2PE5 視線入力装置入門期における平仮名文字入力の指導について
高橋正義(秋田県立能代支援学校)、金森克浩(日本福祉大学)
- 2PE6 計算弱者のためのボールそろばん
ーボールそろばんを使った買い物体験で自信をつける
上野真弓(家庭教育力研究所)

- 2PE7 ケータイを活用した教材「日常のなぜ」
 ー非認知的能力、クリティカルシンキングの向上をめざしてー
 若山昇(帝京大学)、立野貴之(松蔭大学)

教材開発②

25日(日) 14:15~16:15 【F会場】(5階)
 座長：福井正康(福山平成大学)、岸康人(松蔭大学)

- 2PF1 College Analysis への計量経済手法の組み込み
 福井正康(福山平成大学)、兔内祥子(福山平成大学)
- 2PF2 テキスト CR 分析専用プログラムの開発
 細川光浩(福山平成大学)、渡辺清美(福山平成大学)、福井正康(福山平成大学)
- 2PF3 小中学生向け 1 日プログラミング教室用教材の考案
 矢野口聡(松本大学松商短期大学部)
- 2PF4 大学 1 年生の情報処理スキルを図る教材についての研究
 奥田由紀恵(福山平成大学)、細川光浩(福山平成大学)、福井正康(福山平成大学)
- 2PF5 「守山昔ばなし」の刊行・普及・活用に向けて
 ー「守山の歴史を考える会」の歩みとこれからー
 奥村信夫(滋賀大学教育学部附属中学校)
- 2PF6 情報倫理デジタルビデオ小品集 7 の共感度評価
 中道上(福山大学)、森田翔太(福山大学)、山之上卓(福山大学)
- 2PF7 エクセルによる算数四則演算横式計算問題補助教材作成システムの研究
 岡部建次(次世代発展総合研究所)、佐藤稔(次世代発展総合研究所)
- 2PF8 第二言語でのオンライン動画の教材利用に関する
 アノテーション自動生成手法の研究
 岸康人(松蔭大学)、立野貴之(松蔭大学)、金宰郁(松蔭大学)

情報教育②

25日(日) 14:15~16:15 【G会場】(5階)
 座長：工藤雄司(茨城大学)、金宰郁(松蔭大学)

- 2PG1 新学習指導要領における小・中・高校の情報教育の体系化の教材提案
 工藤雄司(茨城大学)、本村猛能(群馬大学)、山本利一(埼玉大学)、
 森山潤(兵庫教育大学大学院)
- 2PG2 短期大学における情報系基礎科目の学習内容に関する一考察
 ー高大接続の視点からー
 日高義浩(宮崎県立宮崎工業高等学校)、柳田健太(宮崎学園短期大学)、
 武村順子(宮崎学園短期大学)
- 2PG3 児童が 1 人 1 台端末を活用する授業における学習活動の分析の試み
 渡邊光浩(鹿児島女子短期大学)、堀田龍也(東北大学大学院)
- 2PG4 大学生の遠隔支援による小学校プログラミング教育の推進に関する一考察
 山本朋弘(鹿児島大学大学院)、堀田龍也(東北大学大学院)
- 2PG5 モノのインターネット時代、メーカー教育プログラム運用事例
 尹周鉉(GH ソリューション)、錦織ユウイチ(GH ソリューション)、
 金宰郁(観光メディア文化学部メディア情報文化学科)
- 2PG6 スマートフォンと手画像による出席確認に関する研究
 金宰郁(松蔭大学)、立野貴之(松蔭大学)、岸康人(松蔭大学)

教科教育25日(日) 14:15~16:15 【A会場】(4階)
座長：成瀬喜則(富山大学)、立野貴之(松蔭大学)

- 2PA1 学習内容の理解を目的としたプログラミング教育に関する考察
成瀬喜則(富山大学)、鼎裕憲(富山大学人間発達科学部附属小学校)、
梅伸司(富山高等専門学校)
- 2PA2 小学校第5学年の社会科教科書の産業学習における
テクノロジーの社会的影響の調査
佐藤正寿(東北学院大学)、榎誠司(東京情報大学)、齋藤玲(東北大学大学院)、
堀田龍也(東北大学大学院)
- 2PA3 教職科目「中等教科教育法(技術)」における成果と課題
藤本光司(芦屋大学)、鈴木太士(芦屋大学)、荻窪誠侑(芦屋大学)
- 2PA4 高等学校芸術(美術)科における
地域を題材にした映像メディア表現に関する一検討
白井昭子(山形大学)、佐藤克美(東北大学)、堀田龍也(東北大学大学院)
- 2PA5 地域連携型授業に参加する学生の社会人基礎力
川田博美(名古屋女子大学短期大学部)
- 2PA6 栄養士養成課程における3Dプリンタを活用した教育効果向上に関する研究
治京玉記(大阪夕陽丘学園短期大学)、青山佐喜子(大阪夕陽丘学園短期大学)、
露口小百合(大阪夕陽丘学園短期大学)
- 2PA7 中学校美術における素材研究
土肥由起子(宝塚市立宝塚中学校)、浅海真弓(兵庫教育大)
- 2PA8 ビジネスゲーム学習におけるマルチタスクに着目した情意面支援に関する分析
立野貴之(松蔭大学)、若山昇(帝京大学)、金宰郁(松蔭大学)、
岸康人(松蔭大学)

教育方法25日(日) 14:15~16:15 【B会場】(4階)
座長：市川隆司(大阪信愛学院短期大学)、山下泰生(関西国際大学)

- 2PB1 反転授業の実践とコンテンツの取り扱いに関する課題について
山下泰生(関西国際大学)、陳那森(関西国際大学)、佐藤広志(関西国際大学)、
窪田八州洋(関西国際大学)
- 2PB2 栄養教諭養成の学生を対象とした食育指導法の考察
林徳治(甲子園大学)、奥村信夫(滋賀大学附属中学校)、
黒川マキ(大阪学院大学)
- 2PB3 学校におけるタブレットPCの効果的な活用に関する調査研究
— 個人情報保護・著作権の認知度 —
興戸律子(岐阜大学)、横山隆光(岐阜女子大学)、加藤直樹(岐阜大学)、
伊藤宗親(岐阜大学)、松原正也(岐阜大学)
- 2PB4 教育学部におけるICT環境と教材研究環境の整備
坂本徳弥(椋山女学園大学)
- 2PB5 地域で生活する難病患者の支援について
— 当事者参加型授業の学びのレポート分析から —
鈴木久子(東京医療学院大学)、関川久美子(東京医療学院大学)、
窪島領子(東京医療学院大学)
- 2PB6 多肢選択式問題における
正選択肢と誤選択肢の弁別を意識した作問学習に向けた調査
高橋龍哉(兵庫教育大学)、小川修史(兵庫教育大学)
- 2PB7 マルチメディアDAISY教科書の活用に関する学校現場の課題把握
阪東哲也(鳴門教育大学)、富山敦史(常葉大学)、大井雄平(常葉大学)

- 2PB8 eラーニングを用いた教員養成プログラムの問題と可能性
－愛媛大学免許法認定通信教育の評価に関するアンケート結果からの考察－
八木良広(愛媛大学)、荻田知則(愛媛大学)、檜木暢子(愛媛大学大学院)、
中野広輔(愛媛大学)、加藤哲則(愛媛大学)
- 2PB9 横断的資質・能力と現象ベース学習に関する一考察
市川隆司(大阪信愛学院短期大学)

学習評価

25日(日) 14:15～16:15 【C会場】(4階)

座長：宮浦崇(九州工業大学)、加藤亮介(十文字学園女子大学)

- 2PC1 学生の「主体性」の評価に関する考察 －評価の手法と教育効果に着目して－
宮浦崇(九州工業大学)
- 2PC2 エストニア及びノルウェーにおける ICT 活用教育
－ICT の効果性と PISA 調査への影響を考える－
大萩明日香(国立教育政策研究所)
- 2PC3 唾液アミラーゼ測定を用いた
重度重複障害児のストレス推定による授業内容の検討
菊池直実(岩手県立一関清明支援学校)、伊藤史人(島根大学)、
佐々木美香(独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター)
- 2PC4 実学教育型の教育システム －学修成果の測定と内部質保証システム－
白川雄三(大阪学院大学)、金崎暁子(大阪学院大学)、呉亜矢(大阪学院大学)
- 2PC5 初年次教育科目による退学予備群の分析
呉亜矢(大阪学院大学)、金崎暁子(大阪学院大学)、白川雄三(大阪学院大学)
- 2PC6 視線入力装置を活用した肢体不自由児のコミュニケーション支援の効果①
－見るスキルを高め、因果関係理解を深めた G 児の事例から－
山本洋(宝塚市立養護学校)、左成文(宝塚市立養護学校)、
尾崎朱(宝塚市立養護学校)、金森克浩(日本福祉大学)
- 2PC7 視線入力装置を活用した肢体不自由児のコミュニケーション支援の効果②
－見るスキルを高めたことで、選択ができるようになった A 児の事例から－
左成文(宝塚市立養護学校)、山本洋(宝塚市立養護学校)、
尾崎朱(宝塚市立養護学校)、金森克浩(日本福祉大学)
- 2PC8 学習者の性格特性からみるアクティブラーニングの適性について
加藤亮介(十文字学園女子大学)、安達一寿(十文字学園女子大学)、
新行内康慈(十文字学園女子大学)、東畑開人(十文字学園女子大学)

その他

25日(日) 14:15～16:15 【D会場】(4階)

座長：石川敬史(十文字学園女子大学)、北川文夫(岡山理科大学)

- 2PD1 発達障害学生の就労移行支援に関する就労支援事業所との連携に関する研究
－大学と就労支援事業との連携の在り方を探る－
小川勤(静岡福祉大学)
- 2PD2 地域環境と安全教育 －社会性昆虫とその特性－
池田聡(芦屋大学)、小柳智裕(山陽学園大学)、井上徹(芦屋大学)
- 2PD3 スマート化に対する大学生の意識調査と考察
小柳智裕(山陽学園大学)、池田聡(芦屋大学)、井上徹(芦屋大学)
- 2PD4 パーソナル・デジタルアーカイブの構成と管理手法
－自分史データベースによる地域の知の拠点形成－
稲葉秀章(岐阜女子大学大学院)、久世均(岐阜女子大学)
- 2PD5 重度肢体不自由児に視線入力装置を導入する際の教師の葛藤
前田拳吾(兵庫教育大学)、小川修史(兵庫教育大学)

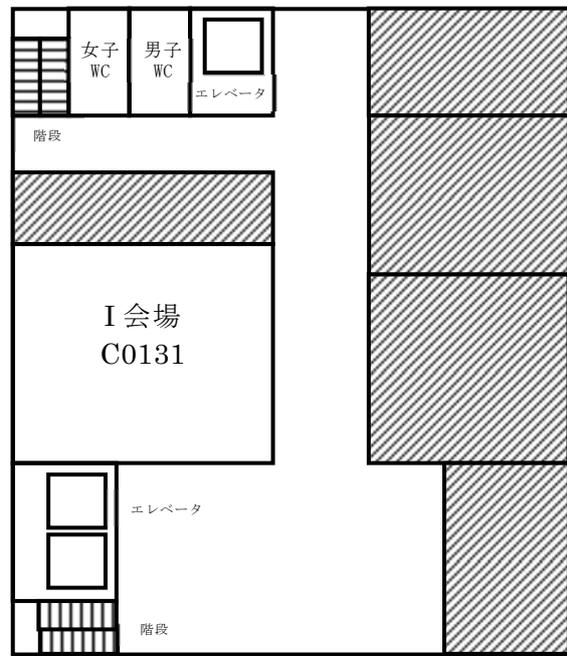
- 2PD6 喉頭摘出者が集団での会話に参加することを志向した
VOCA の開発に向けた会話分析
西村優(兵庫教育大学)、小川修史(兵庫教育大学)
- 2PD7 中国における
日本観光に関する教育カリキュラムと日本の観光教育との比較研究
古賀学(松蔭大学)
- 2PD8 戦後日本における移動図書館への期待 ―歌詞分析を通して―
石川敬史(十文字学園女子大学)、安達一寿(十文字学園女子大学)

◆発表会場

C1 号館 3F

特別セミナー会場

8月25日(日) 13:00 ~ 14:00
 <特別セミナー> 【I会場】
 超スマート社会に向けた学校教育の課題と日本教育情報学会への期待
 講演者：堀田龍也(東北大学大学院)



C1 号館 4F

セッション会場

8月24日(土) 10:00 ~ 12:00

<課題研究>

教育資料研究会 【A会場】
 デジタルアーカイブ研究会 【B会場】
 ICT活用研究会 【C会場】
 プログラミング研究会 【D会場】

8月25日(日) 10:00 ~ 12:00

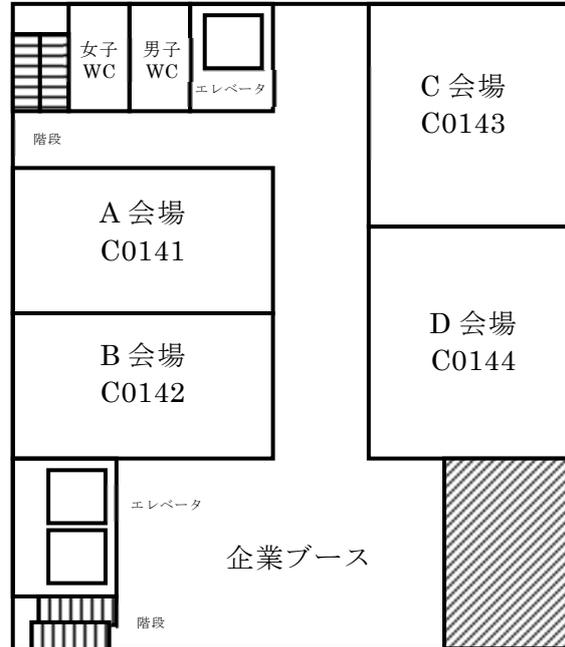
<課題研究>

教育資料研究会 【A会場】
 IR研究会 【B会場】
 国際交流研究会 【C会場】
 特別支援教育AT研究会 【D会場】

8月25日(日) 14:15 ~ 16:15

<一般研究>

教科教育 【A会場】
 教育方法 【B会場】
 学習評価 【C会場】
 その他 【D会場】



C1 号館 5F

セッション会場

8月25日(日) 10:00 ~ 12:00

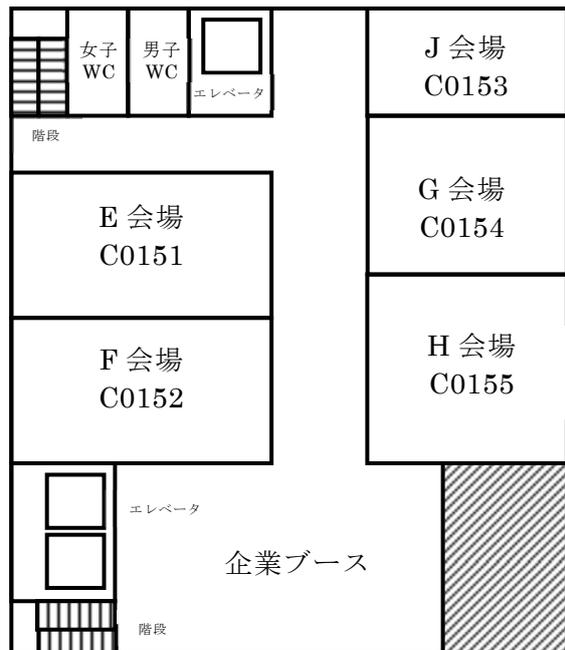
<一般研究>

教育実践① 【E会場】
 教材開発① 【F会場】
 情報教育① 【G会場】

8月25日(日) 14:15 ~ 16:15

<一般研究>

教育実践② 【E会場】
 教材開発② 【F会場】
 情報教育② 【G会場】

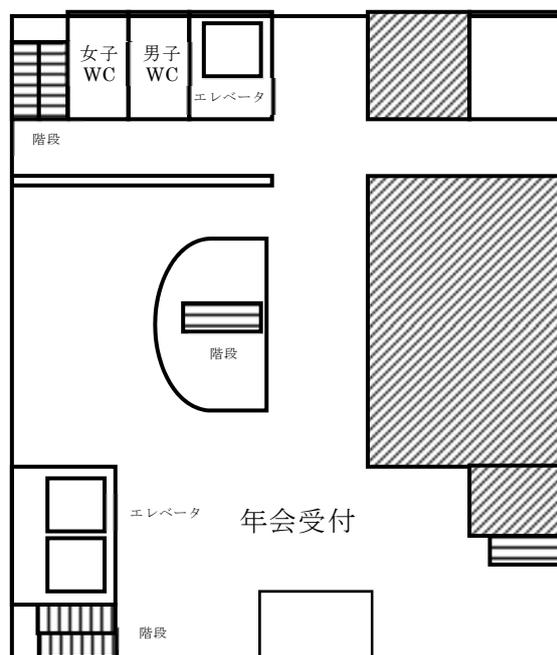


C1号館 7F

受付

8月24日(土) 9:00 ~
参加者/発表者受付

8月25日(土) 9:00 ~
参加者/発表者受付



50周年記念館

シンポジウム、記念講演

8月24日(土) 4階
13:15 ~ 14:00 総会・学会賞表彰式
14:10 ~ 14:50 研究会活動報告
15:00 ~ 16:00 <記念講演>
16:15 ~ 17:45 <シンポジウム>

8月24日(土) 3階
12:00 ~ 13:00 理事会・評議員会

